

葉栗連区 地域づくり協議会だより

令和6年6月(92号)



葉栗 HP

発行日：令和6年6月1日 発行者：葉栗連区地域づくり協議会
一宮市大毛字南出120番地（葉栗出張所内） 電話：28-9001
ホームページ：<https://138haguri.org>（スマホからは上記 QR コードより）

葉栗連区の人口と世帯数 <2024.4.1 現在> 人口 16,140 人（男 7,901 人 女 8,239 人）世帯数 6,904 世帯

☆ 令和6年度地域づくり協議会会長 戸松 但 挨拶 ☆

日頃は葉栗連区の諸事業にご協力をいただき誠にありがとうございます。
5月9日の地域づくり協議会臨時総会におきまして、会長に再任されました戸松但です。よろしくお願いいたします。
葉栗連区地域づくり協議会は、今年で設立12年目を迎えます。地域のつながりを大切に、地域の特徴と地域の環境を踏まえて、何が求められ、何が必要なのか、また何を優先しなければいけないのかを、地域の皆さんと話し合い、進めていくことが大事だと思います。
設立の主旨である「魅力ある地域づくりを目指した協議会」として、各団体の皆さんのご指導、ご協力をいただく中で、葉栗連区の連帯感がより発揮できるよう努めていきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。



☆ 令和6年度地域づくり協議会の役員決まる ☆

役職名	氏名	役職名	氏名	役職名	氏名
会長	戸松 但	理事	渡邊 孝昭	監事	田中 保夫
副会長	白上 文明	理事	梶浦 訓英	監事	浅野 由久
副会長	大塚 文男	理事	榊原 健治	安全安心部会長	野々垣秀彦
副会長	櫛田 慈鐘	理事	町田 哲雄	ふれあい福祉部会長	沢井 正男
副会長	星野 雄一	理事	内藤 隆治	生涯健康部会長	大塚文男(兼)
副会長	伊藤 末雄	理事	岩田 圭介	広報部会長	鶴飼 正和
副会長	太田 伸生	書記	速水 廣美	顧問	渡邊孝昭(兼)
理事	勝野 義房	会計	青井 聡	顧問	富田 博元
理事	服部 義道	会計	梶浦 伯		

連区小中学校（敬称略）

学校名	校長	教頭
葉栗中学校	志治 健一	宮越 修一
葉栗小学校	河合 洋一	村上 徹
葉栗北小学校	森 一寿	関谷 千枝



よろしく
お願いしま〜す

☆ 地域づくり協議会の部会 ☆

安全安心部会長 野々垣 秀彦

令和6年度も引き続き部会長に就任しました野々垣です。よろしくお願いいたします。

安全安心部会の事業は、交通安全推進事業、防犯活動推進事業、防災訓練・防災に関する事業、資源回収推進事業の4事業として活動しています。

交通安全推進事業につきましては、街頭監視活動の継続とともに、日頃から地域の皆さまのご協力により事故防止に繋がっていると思います。

防犯活動推進事業につきましては、人の生命・財産の保護のため今年度も防犯カメラ設置を進め、被害の抑制を図ってまいります。

防災に関する事業につきましては、南海トラフ地震や大型台風、風水害等に備えた各町内の自主防災会との連携と支援を行ってまいります。

葉栗連区の安全・安心なまちづくりに努めてまいりますので、皆さまのご支援ご協力をよろしくお願いいたします。



ふれあい福祉部会長 沢井 正男

今年度の部会長を拝命しました民生児童委員の沢井といたします。

最近では街中でのマスク姿もかなり少なくなってきました。新型コロナウイルスが5類感染症に位置づけられて1年、ようやく落ち着いてきたように感じています。

さて、ふれあい福祉部会では、今年度も敬老会や島文楽の公演事業、見守りネットワークの推進、木曾川堤のサクラの保全活動などを行ってまいります。

また、災害時における避難体制づくりについても引き続き検討を進めていく予定です。

安心で住みやすい、人と人が繋がる地域づくりを心掛けて活動してまいります。皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。



生涯健康部会長 大塚 文男

令和6年度生涯健康部会長に就任しました大塚です。よろしくお願いいたします。

昨年度「健康づくりウォーキング大会」にご参加いただき、ありがとうございました。新たに2キロコースを設け多くの親子、ご家族の参加をいただきました。今年度はより多くの皆さま、特に小学生の親子が参加できる開催日（11月予定）、プログラムを計画したいと思います。

また、現在ある「はぐりのウォーキングMAP」を日常の健康づくりウォーキングに活用していただけるよう取り組んでまいります。

今後とも皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。



広報部会長 鶴飼 正和

昨年5月30日より葉栗連区のホームページが開設されました。身近な話題や各種行事の案内や中止連絡が早くできるようになりました。今後とも地域づくりだよりと並行して情報を提供したいと考えております。

葉栗連区の歴史探訪、各町内や学校の催事、趣味クラブの活動、138タワーパークでの催事など、地域に即した情報を気軽にお寄せください。取材させていただきます。ご協力をよろしくお願いいたします。

※連絡先 ☎090-1750-5304（鶴飼）・葉栗出張所 ☎0586-28-9001

※スマホから下のQRコードを読み込んでください。

葉栗連区の情報を見ることができます。



葉栗 HP→



←葉栗広報 Youtube 動画

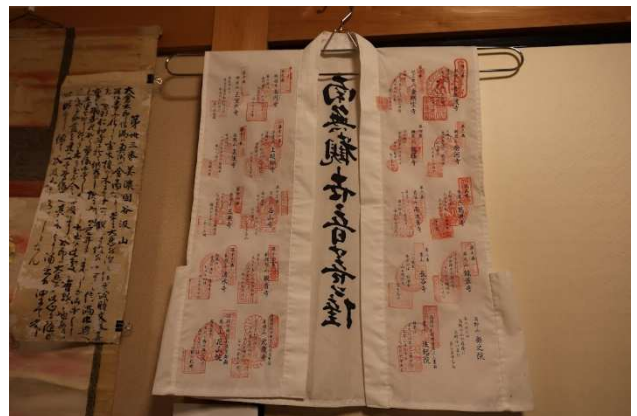
☆ 濃尾地震の復興を願う掛け軸 発見！ ☆ 遍照山安照院 光明寺

遍照山安照院 光明寺は677（白鳳6）年に葉栗臣人磨公の祈願により建立され、本堂宮殿には本尊薬師如来坐像が秘仏として安置されている天台宗の寺院です。

1891（明治24）年10月28日の愛知、岐阜両県を中心に起きた濃尾地震（マグニチュード8.0）で被害に遭った光明寺で、復興を願って描かれた掛け軸33点が見つかり、4月21日（日）に120年ぶりに一般公開されました。

地震により仁王門や本堂が壊れた後、当時の住職が寺の復興を願って西国三十三カ所の寺院を巡礼し、京都市の清水寺や和歌山県那智勝浦町の青岸渡寺などの本尊や各寺にまつわる物語が描かれています。

当時の信仰を伝える貴重な資料として、開場と同時に多くの方が興味深く鑑賞していました。



☆ 思わず口ずさんでしまう 大正琴演奏 ☆ 大正琴同好会



弦を張り、鍵盤を左手で押さえて、右手の義甲（ピック）で弾いて演奏する琴（弦楽器）の一種です。

大正琴の特徴は、鍵盤に数字を配し、楽譜も数字で音階を表す「数字譜」を用います。数字譜は通常の楽譜より読みやすく、鍵盤に抵抗感がある方でも演奏しやすい楽器です。

初めての方も気軽に見学できます。ぜひおいでください。また、町内会、老人クラブなどの公演にも出かけていきます。

※連絡先 ☎090-6596-6552 ☎0586-78-0785（梶浦）

毎月第1と第3土曜日の午後1時30分から葉栗公民館2階中会議室で、大正琴の練習が行われています。いきなり懐かしい童謡「春が来た」「さくらさくら」が聴こえてきました。思わず口ずさんでしまいます。

大正琴同好会では、葉栗連区の文化祭での公演や偶数月の第2土曜日午後1時30分から老人介護施設で慰問活動を行っています。指を動かし音楽に親しむことにより頭の回転が良くなり、楽しい生活を送ることができます。

大正琴は、木製の中空の胴に4～5本の金属



歴史探訪 葉栗小学校編④

「ありがとう」郷土のホマシ



葉栗小学校西門の左手に銅像が立っています。どのような人物かご存知ですか？

明治37年、大田島村（現大毛・高田・島村）の村長岩田 誉（いわた ほまれ 1866～1939年）氏です。また、明治39年には佐千原村、大田島村、光明寺村の三村が合併して葉栗村が誕生した時の初代村長です。

同氏は明治33年大字高田の他の2人（岩田 心齋、岩田 儀蔵）と発起人となり、知識技能の進歩を目的に補習教育を行う「高田青年夜学会」を創設。後の他の村々の青年教育に大きな影響を与えました。

大田島村の村長になると、同夜学会を「大田島青年会」と改め、葉栗小学校初代校長岩田 儀蔵氏らと夜学を奨励し、自らも教壇に立ちました。対象者は満14歳以上25歳以下

下の青年で、維持費も多くは村が負担しました。

経済面では、明治38年「葉栗信用購買販売組合」を設立。当時は諸物価の高騰などで多くの農家が生活難にあえいでいました。当初は肥料や日用品数種に販売数量など制限を講ずることもありました。

しかし、当時では格段の低金利の7朱（しゅ、年7%）以内で長期無担保の貸付に応じるなど、農家の収益の改善に努めました。よって、産業改良などで人々の収入も増加して、3年後には制限も解けることができました。購買も代金支払いの困難な人に対しては、極めて低金利で延納も認めました。ただ多くの年2回払い（益暮れ勘定）の人々には、肥料を除く全ての商品を現金売りにして、組合も好成績をあげました。

生活面では、現在のタワー通り高田交差点から東（島村上老光寺）へ向かう道は、当時、通学路なのにあぜ道のような狭い道でした。同氏は児童が安全に通学できるように、自ら地権者を回り協力を得ながら私財を投じて道路の拡幅に尽力しました。

まだまだ、同氏の郷土のリーダーとしての偉業は書き尽くすことはできませんが、身近な先人への感謝と、一人ひとりが小さなことでも世の中に何ができるかを考え行動する社会でありたいものです。

*写真提供＝「岩田 誉氏 ひ孫・内藤 育美さん（丹陽町在住）」「葉栗小学校」

*参考書籍＝「葉栗村志稿」大正6年初版 国立国会図書館所蔵



葉栗村初代村長 岩田誉氏 ↑



←岩田家一族の記念写真

↓葉栗尋常小学校全景

昭和10年
講堂完成→

